

<ユーザー様の声>

従来のメチル化判定操作に慣れないユーザーでも扱い易く、遺伝子のメチル化判定が **迅速・容易**に！！初期費用を掛けず、メチル化判定システムを導入できるようになった。

背景 遺伝子のメチル化は癌などの疾病に関与しており、疾病早期リスク評価のために遺伝子のメチル化判定が行なわれている。

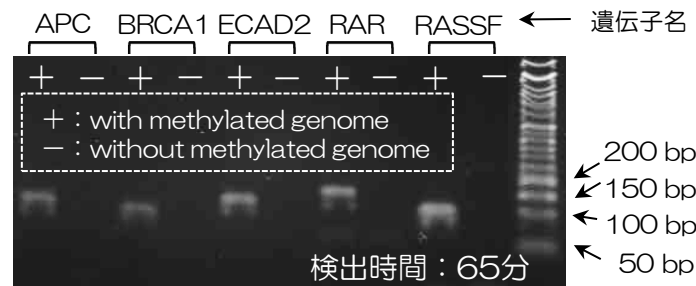
従来の検出法 (電気泳動)

<従来法の課題>

- × Bisulfite処理、PCR後に実施するメチル化判定に時間がかかる(65分)！！
- × 電気泳動用の装置、EtBr等の危険試薬が必要！！
- × 操作ステップ数が多く煩雑！！



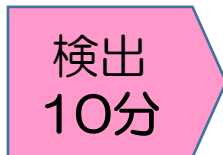
<判定例>【データご提供】株式会社ジーンサイエンス様



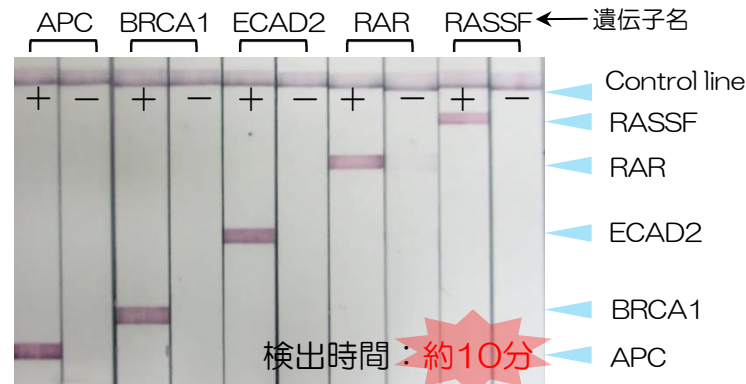
メチル化ゲノム検出用プライマーを使用

カネカ核酸クロマト型チップ

- Bisulfite処理、PCR後10分でメチル化判定可能！！
- 電気泳動用の装置、EtBr等の危険試薬が不要！！
- PCR後の溶液を滴下するだけの簡便操作！！



<判定例>【データご提供】株式会社ジーンサイエンス様



メチル化ゲノム検出用プライマーを使用